



平成 28 年 10 月 31 日

各 位

上場会社名 株式会社ショクブン  
 代表者 代表取締役社長 小川 典秀  
 (コード番号 9969)  
 問合せ先責任 経理部長 保浦 知生  
 (TEL 052-773-1011)

## 業績予想との差異及び業績予想の修正並びに記念配当を含む 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 5 月 10 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

また、平成 28 年 10 月 31 日開催の取締役会において、以下のとおり、平成 28 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### ● 業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値との差異(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

|                                   | 売上高   | 営業利益  | 経常利益  | 親会社株主に帰属<br>する四半期純利益 | 1株当たり<br>四半期純利益 |
|-----------------------------------|-------|-------|-------|----------------------|-----------------|
|                                   | 百万円   | 百万円   | 百万円   | 百万円                  | 円銭              |
| 前回発表予想(A)                         | 4,467 | 75    | 49    | 23                   | 2.42            |
| 今回実績(B)                           | 4,238 | 58    | 36    | 3                    | 0.36            |
| 増減額(B-A)                          | △228  | △17   | △13   | △19                  |                 |
| 増減率(%)                            | △5.1  | △23.2 | △27.3 | △85.3                |                 |
| (ご参考)前期第2四半期実績<br>(平成28年3月期第2四半期) | 4,195 | △118  | △135  | △103                 | △10.73          |

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

|                         | 売上高   | 営業利益  | 経常利益  | 親会社株主に帰属<br>する当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|-------------------------|-------|-------|-------|---------------------|----------------|
|                         | 百万円   | 百万円   | 百万円   | 百万円                 | 円銭             |
| 前回発表予想(A)               | 9,468 | 435   | 381   | 265                 | 27.60          |
| 今回修正予想(B)               | 9,083 | 304   | 257   | 176                 | 18.43          |
| 増減額(B-A)                | △384  | △130  | △123  | △88                 |                |
| 増減率(%)                  | △4.1  | △30.0 | △32.4 | △33.2               |                |
| (ご参考)前期実績<br>(平成28年3月期) | 8,895 | 177   | 136   | 134                 | 14.04          |

平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値との差異(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

|                                   | 売上高   | 営業利益  | 経常利益  | 四半期純利益 | 1株当たり<br>四半期純利益 |
|-----------------------------------|-------|-------|-------|--------|-----------------|
|                                   | 百万円   | 百万円   | 百万円   | 百万円    | 円銭              |
| 前回発表予想(A)                         | 4,462 | 56    | 58    | 38     | 3.29            |
| 今回実績(B)                           | 4,233 | 28    | 37    | 15     | 1.58            |
| 増減額(B-A)                          | △228  | △28   | △21   | △23    |                 |
| 増減率(%)                            | △5.1  | △50.1 | △36.2 | △60.9  |                 |
| (ご参考)前期第2四半期実績<br>(平成28年3月期第2四半期) | 4,189 | △137  | △74   | △35    | △3.68           |

平成 29 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

|                         | 売上高   | 営業利益  | 経常利益  | 当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|-------------------------|-------|-------|-------|-------|----------------|
|                         | 百万円   | 百万円   | 百万円   | 百万円   | 円銭             |
| 前回発表予想(A)               | 9,455 | 387   | 362   | 253   | 26.38          |
| 今回修正予想(B)               | 9,070 | 256   | 238   | 165   | 17.21          |
| 増減額(B-A)                | △384  | △130  | △123  | △88   |                |
| 増減率(%)                  | △4.1  | △33.8 | △34.2 | △34.8 |                |
| (ご参考)前期実績<br>(平成28年3月期) | 8,882 | 129   | 165   | 183   | 19.05          |

## 修正の理由

### 1. 第2四半期連結累計期間業績予想

当第2四半期連結累計期間につきましては、当社グループは昨年より「原点回帰」をキーワードに全社員が基本に立ち返って経営体制全般に渡って見直しを図っておりますが、景気の不透明感等による節約志向や、人手不足の雇用環境における要員不足などにより、売上高は前回予想を下回り、42億38百万円となりました。

利益面では、台風被害等の天候不順による、一部の野菜類の生育不足と、品不足による仕入価格の高騰などが影響し、厳しい経営環境で推移いたしました。結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも前回予想を下回り、営業利益は58百万円、経常利益は36百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は3百万円となりました。

### 2. 通期業績予想

通期の業績見通しは、第2四半期連結累計期間業績及び直近の実績も踏まえ、減額修正するものであります。売上高につきましては、90億83百万円に、利益につきましては、営業利益は3億4百万円、経常利益は2億57百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1億76百万円にそれぞれ修正いたします。

今後につきましては、これまで取り組んできております、個人客向けの宅配システム、法人向け事業の強化、仕入業務効率化の一層の推進、当社グループの工場であるフレッシュセンターの調理済食品の生産増強と生産性向上等の取り組みを着実に進め、売上・利益の向上に努めてまいります。

3. 個別の第2四半期累計期間業績及び通期業績予想につきましても、連結と同様の理由によりそれぞれ修正いたします。

## ● 記念配当を含む剰余金の配当（中間配当）の決定及び期末配当予想の修正について

### 1. 剰余金配当（中間配当）の内容

|          | 決 定 額       | 直近の配当予想<br>(平成28年5月10日公表) | 前期実績<br>(平成28年3月期) |
|----------|-------------|---------------------------|--------------------|
| 基 準 日    | 平成28年9月30日  | 同左                        | 平成27年9月30日         |
| 1株当たり配当金 | 6円          | 4円                        | 4円                 |
| 配当金総額    | 57,625千円    | —                         | 38,417千円           |
| 効力発生日    | 平成28年11月30日 | —                         | 平成27年11月30日        |
| 配 当 原 資  | 利益剰余金       | —                         | 利益剰余金              |

### 2. 配当予想の内容

| 基 準 日              | 1株あたり配当金（円） |     |     |
|--------------------|-------------|-----|-----|
|                    | 第2四半期末      | 期 末 | 年 間 |
| 前回予想               | 4円          | 4円  | 8円  |
| 今回修正予想             | —           | 6円  | 12円 |
| 当期実績               | 6円          | —   | —   |
| 前期実績<br>(平成28年3月期) | 4円          | 4円  | 8円  |

### 3. 中間配当、及び期末配当予想修正の理由

当社は、株主様に対する利益還元を経営の最重要課題として位置付けており、配当政策は、長期的かつ安定的な配当の実現を基本方針としております。

この度、当社は平成28年12月6日をもって創立40周年を迎えます。つきましては、中間配当金は、普通配当4円に、増配1円及び記念配当1円を加えて6円とさせていただくことを決定いたしました。また、期末配当金につきましても普通配当4円に、増配1円及び記念配当1円を加えて6円とさせていただきたいと存じます。

これにより、平成29年3月期の年間配当予想につきましては、中間配当6円と合わせて12円（普通配当8円、増配2円、記念配当2円）に修正いたします。

※ 業績予想等につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上